

国語プリント No. ()

年 組 番 名前

配布日 月 日 曜

百人一首をよむ 橙①

恋の歌3 「もう一度逢いたいっ！」

77

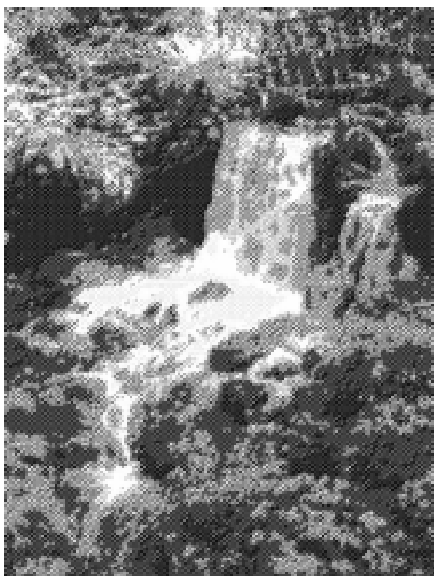
瀬を速み岩にせかる滝川の
われても末にあはんとぞ思ふ

崇徳院

この三語は () 語

() 詞

【歌意】浅瀬の流れが速いので、岩にせき止められる急流が割れていてもいずれ下流で一つになるように、二人も今は別れていても将来は一緒になろうと思う。



【語句】 を み …… が なので

56 あらざらむこの世のほかの思出にいまひとたびのあふこともがな

和泉式部

【歌意】もうわたしは長くはこの世にはいないでしょう。あの世への思い出として、もう一度あなたに逢えたらなあ。

【語句】 あらざらむ …… (この世には) いないでしょう。
この世のほか …… この世の他＝あの世
もがな …… ーしたい

【作者】 和泉式部 …… 「大江山 ……」 を読んだ、小式部内侍の母親